

浦川豊彦 著『炭酸泉は未来を描く』くまざさ出版社、1,680円、2011年1月末発売

---- 炭酸泉の医学的価値から活用までの本格的啓蒙書 ----

目次

第1章 温熱療法、自律神経免疫学、炭酸泉との出会い

がんは遺伝子の病気、でも遺伝病ではない

帰国とがん温熱療法の本質

ヒートショック・タンパク質 HSP

自律神経免疫学との出会い

自律神経免疫学とは

ストレスと慢性疾患病因論

現代西洋医学の慢性疾患治療の問題点と東洋医学

入浴と白血球 --- シャワー派はリンパ球不足

入浴事故死は年間1万4千人

炭酸泉との出会い

炭酸泉を介護と医療と予防医学に

家庭用炭酸泉製造装置の普及

日常的炭酸泉温浴の有効性の検証

第5章 炭酸泉を「正しく」加温せよ

炭酸冷鉱泉の加温で炭酸ガス抜け

炭酸冷鉱泉の「正しい」加温法の発見

連続炭酸泉加温装置「カーボウォーマー」の発明

知的財産権の話

第6章 炭酸泉の近未来活用

炭酸泉浴槽の工夫

天然温泉の高濃度炭酸泉化「はさみ温泉・湯治楼」

島原温泉から島原炭酸泉の活用へ

超高濃度炭酸泉「野母崎海の健康村・陽の岬温泉」

ミネラルウォーターとしての炭酸泉

過疎地へ炭酸泉導入でコミュニティ活性化

炭酸泉温浴と心電図

炭酸泉温浴セーフティ・システム

炭酸泉の加温は地産バイオマス燃料で

第2章 炭酸泉の医学的価値と性質

炭酸泉とは

炭酸泉の生理作用

静脈血の動脈血化

炭酸泉のキーワード=一酸化窒素 NO

炭酸泉は薬湯

炭酸泉と糖尿病

健康には良いのは酸素? --- 過剰酸素は有害

天然炭酸泉の性状

温泉と不当表示防止法

遊離炭酸ガス濃度測定法の問題点

炭酸ガス濃度は過少評価されがち

第7章 炭酸泉Q&A

第3章 九州の天然炭酸泉

分布と成因

長湯・ラムネ温泉

七里田温泉・下湯

釜ノ口温泉・山里の湯

阿蘇野の高濃度炭酸冷泉湧出地帯

霧島の炭酸泉地帯

島原は知られざる大炭酸泉湧出地帯

船小屋鉱泉 --- 堆積平野の高濃度炭酸泉

第4章 超高齢社会と炭酸泉

超高齢社会の幕開け

現代医療の問題点

「新型」インフルエンザ騒動の顛末

薬剤偏重の日本の医療

予防とコスト

